

市内で体験!! グリーン・ツーリズム

丹原もぎたて倶楽部

丹原もぎたて倶楽部は、旬の果物の収穫体験を通じて都市と農村の交流による「夢のある新しい農業」をスローガンに掲げて平成9年に結成され、現在、8戸の農家が約6畝の耕作地で、さまざまな果物を栽培しています。

倶楽部では、年間を通じて楽しめる多彩な旬の果物狩りを行っており、今年度は新たな体験メニューとして、干し柿づくり体験をスタートさせました。(左表参照)

丹原もぎたて倶楽部 年間体験メニュー

- ★1月～5月 イチゴ狩り
- ★5月 サクランボ狩り
- ★6月～7月 スモモ狩り
- ★7月 モモ狩り
- ★8月 ブルーベリー狩り
- ★8月～9月 ブドウ狩り
- ★9月～10月 イチジク狩り・栗拾い
- ★10月～11月 柿狩り・ミカン狩り
- ★11月～12月 キウイフルーツ狩り

干し柿づくり体験 実施中!

内容 干し柿づくり、
試食、柿のお話
期間 1月20日(火)まで
料金 1,000円



今後は、さらなる品目の導入や耕作地の面積拡大を行うほか、ジャムやドライフルーツなど加工品の研究、農業や収穫物の学習ができる体験メニューの開発にも取り組み、より多くの人を楽しみながら農業や自然への理解を深めてもらえる農園づくりをめざしています。

石鎚ふれあいの里

石鎚ふれあいの里は、廃校になった旧高嶺小学校を利用した市の宿泊施設で、周囲は山に囲まれ、清流・加茂川が前を流れる自然豊かな環境に恵まれた施設です。

現在、この施設は指定管理

グリーン・ツーリズムの 新たな動き

平成20年度からは、農林水産省・文部科学省・総務省の三省が連携した「子ども農山漁村交流プロジェクト」がスタートしました。

このプロジェクトは、小学校の児童を対象に農山漁村の持つ教育資源を活用した1週間程度の交流体験活動を推進するもので、子どもたちが自然豊かな農山漁村に宿泊し、農山漁業者との交流や農山漁業体験・自然体験を行うことで、ものの見方や考え方が深まり、学ぶ意欲や自立心、思



▲生産者の指導を受けながら、恐る恐る子牛にミルクをあげる子どもたち



▲農家に民泊し、地域の食材で作った料理を食べて満足顔の子どもたち

いやりの心、規範意識などを育み、力強い成長を促す効果があると期待されています。

市ではこのプロジェクトに参画し、平成20年10月27日(31日(4泊5日)の日程で、伊予市内の小学5・6年生の受け入れを行いました。

参加した40人の児童は田野地区の果樹農家に民泊し、柿の収穫作業を体験したほか、石鎚ふれあいの里での禎瑞小学校の児童との交流、飯岡地区での酪農体験など、さまざまな活動を行いました。

市では今後もこうした活動の受け入れを積極的にを行い、さらなる受け入れ体制の拡大・整備を行っていきます。グリーン・ツーリズムに興味のある方は西条市グリーン・ツーリズム推進協議会へ、ぜひご連絡ください。

連絡先・問合せ先

- 丹原もぎたて倶楽部 事務局 四季彩農園 TEL0898-68-7936
URL <http://www.dokidoki.ne.jp/home2/masaa/sub1050.html>
- 石鎚ふれあいの里 TEL0897-59-0203
URL <http://www2.ocn.ne.jp/~oofuki/index.html>
- えひめG Tナビ (西条市内をはじめ愛媛のグリーン・ツーリズム情報が満載)
URL <http://www.ehime-gtnavi.jp/>

西条市グリーン・ツーリズム推進協議会
事務局 市庁舎本館農林水産課 農政係 TEL0897-52-1216